

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	有価資源物回収所設置補助金		
担当所属	生活環境課	連絡先	092-332-2068

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当規程	糸島市ごみ集積所等設置補助金交付規程		
基本目標	基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり		
政策	政策2 循環型社会の確立		
施策	施策③ ごみの減量と資源のリサイクルを推進する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
【目的】 古紙等の有価資源の回収を継続して行う行政区に、有価資源回収倉庫等の設置費用を補助することにより、ごみの減量化と資源の有効活用の推進を図る。	① 古紙回収量
【対象事業】 有価資源物回収所の設置、増設、改築、移設又は修繕	
【対象者】 行政区	

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
この事業を継続することで、市民がごみの分別、リサイクルを行い、ごみの減量化と資源の有効活用を推進していく。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① t	1,422	2,200

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	0	300,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
家庭系ごみの排出量が増加しているため、家庭内でのごみ分別の徹底、3R推進の取組強化が必要。リサイクルをさらに推進するため、資源回収団体の活発化や資源ごみを排出・回収しやすい環境の整備が必要。ごみを減らすライフスタイルを定着させるため、環境教育の充実と実践が必要。
現状の周辺環境・課題
校区文化祭、出前講座等にて、市民への3Rの推進によるごみ減量意識の普及啓発に努めている。また、有価資源回収所の設置補助、回収団体への活動推奨により、紙資源のリサイクルに努めている。
今後の予想される周辺環境・課題
今後も、人口の増加により、家庭系ごみの排出量の増加が予想される。引き続き市民へ3R推進による家庭系ごみの削減に努め、紙ごみ減量とリサイクルを推進する。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
ごみ減量化のために、3Rの推進が必要である。